

第8回日本ジオパーク全国大会 2017

男鹿半島・大潟大会宣言

本大会は日本ジオパークネットワークが活動を開始して10年となる節目であり、全国大会がブロック単位で初めて開催されるという節目の大会であった。

わたしたちは「あしたへ」をテーマとした本大会において、これからの10年を見据えて、日本ジオパークと地域の明るい「あしたへ」つながる、なにかを模索して、議論してきた。その結果を踏まえて、ここに宣言する。

日本ジオパークと地域が、明るい未来とより良い発展を目指すため、これから先の10年を見据えた「あしたへ」必要だと考えるものは、

- 一. ジオパークをわかりやすく伝える
- 一. 教育というあしたへの投資
- 一. ビジョンと戦略
- 一. 知恵を出し合い、人と自然、人と人が折り合うこと
- 一. ジオ・エコ・ひとの関係をみつめなおし、ジオツーリズムや保全とのつながりを意識した教育
- 一. お客様との双方向のコミュニケーションや体験・発見・感動を大切にしたい楽しいガイドを通して地球からのメッセージを伝える
- 一. 「やる気、意欲」を維持する
- 一. 質の高いジオツアー
- 一. コミュニケーションと相互理解
- 一. ジオストーリーの多様性と共感
- 一. 人のくらしと地球を守るためにその価値を伝える
- 一. 未来への橋渡し

以上

2017年10月26日

第8回日本ジオパーク全国大会男鹿半島・大潟大会実行委員会

実行委員長 秋田県男鹿市長 菅原 広二